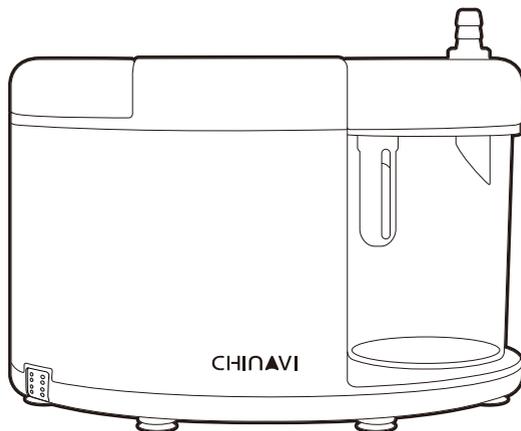


取扱説明書

電動式鼻水吸引器 スルルーノ HY-7035



もくじ

1. 安全上のご注意	2	③ 使用後のお手入れ／洗浄と消毒の準備	13
2. 各部の名称	4	④ 洗浄と消毒	16
3. セット内容	6	⑤ 組み立て・保管	20
4. パーツ一覧	7	6. トラブルシューティング	23
5. 使用方法	8	7. 別売部品	24
① 使用前の準備	8	8. 定格・仕様	25
② 鼻水の吸引	10	9. 保証条項及び保証書	26

本製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
この取扱説明書はいつでも読み返すことができるように、本体と一緒に保管してください。
本書の最終ページは保証書になっています。再発行出来かねますので大切に保管してください。

製造販売元 **株式会社 ちゃいなび**

“スルルーノ”は株式会社ちゃいなびの登録商標です。

1

安全上のご注意

本品を使用するときは必ず以下の注意事項をよく守り、正しくお使いください。



警告

患者やユーザの死亡、障害、有害事象など、重大な結果をもたらす可能性を警告します。



禁止

本品の使用に際して、禁止される行為を示します。



注意

本品を安全かつ効果的に使用するために、必要な配慮を行うための注意を促します。

警告



鼻孔の鼻汁の吸引以外の目的で、本品を使用しないでください。身体の損傷や健康被害が発生するおそれがあります。



乳幼児への使用時には急激な吸引を避け、鼻孔から少し離れた位置からシリコンチップを近づけてください。急激な吸引による陰圧の衝撃で鼓膜が破れるおそれがあります。



本品を乳幼児に使用する場合には、1回に5秒以内を目安に吸引してください。鼻に損傷を与えるおそれがあります。



長時間の連続使用等の、過剰な吸引はしないでください。吸引の陰圧によって鼓膜に損傷を与えるおそれがあります。



専用 AC アダプターは付属品以外は使用しないでください。
(型番：IVP1200-1000P)
機器の誤作動や故障のおそれがあります。

禁止



幼児やお子様だけで使用させないでください。ケガをするおそれがあります。



本品の材質に対し過敏症のある患者に使用しないでください。
(患者に接触する構成品の材質)

シリコンチップ：シリコンゴム



シリコンチップを、鼻孔に深く挿入しないでください。鼻孔に傷をつけるおそれがあります。



連続運転は10分までとし、10分使用したら20分以上の間隔をおいてから使用してください。長時間連続して使用すると、本体が加熱するおそれがあります。



シリコンチップは、1人につき1個の使用を目的としています。他の人が使用したシリコンチップは使用しないでください。感染症を発症するおそれがあります。

- ⊘ MRI 検査を行う際は本品を検査室に持ち込まないでください。MR 装置への吸着や、火傷などのおそれがあります。
- ⊘ 高圧酸素患者治療装置に本品を持ち込まないでください。誤作動や破損、爆発のおそれがあります。
- ⊘ 分解、修理、改造は絶対に行わないでください。

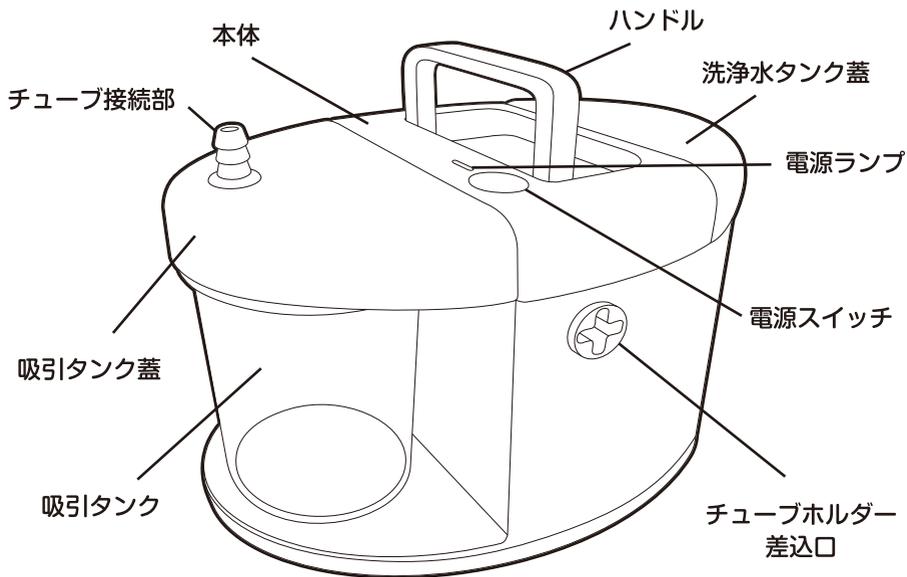
注 意

- ! 使用前に取扱説明書をよく読み、本品を正しく使用してください。
- ! 在宅において使用する場合は医師または医療従事者の指示に基づいてご使用ください。
- ! 本品は鼻汁を吸引するための機器です。乳幼児の口や耳などには使用しないでください。
- ! 乳幼児が、小さな部品や付属品を誤って飲み込まないように注意してください。
- ! 乳幼児や子供の手の届かないところで、本品を保管してください。
- ! 本品は水平で安定した場所に本体を置いてから使用してください。
- ! 使用前に、本体とシリコンチップに傷や汚れがなく、清浄な状態であることを確認してください。本体やシリコンチップが汚損している場合には、使用しないでください。
- ! 吸引タンク部やチューブ接続部に破損、変形、亀裂などがある場合には使用しないでください。
- ! 本体側面の下部にある排気口をふさがないでください。
- ! 使用前と使用後は、常に本品をきれいに洗浄して、乾燥させてください。(洗浄方法については、「④洗浄と消毒 (p.16)」の項を参照してください。)
- ! シリコンチップを鼻孔に挿入するときには、鼻孔内部に傷をつけないように注意して、ゆっくり挿入してください。また、シリコンチップを、鼻孔に深く挿入しないでください。
- ! 吸引の陰圧による鼓膜の損傷を避けるため、吸引中は吸引していない方の鼻の穴をふさがないように注意してください。
- ! 本体と吸引タンク部に強い衝撃を与えないでください。
- ! 使用中に本体から発煙、異音、異臭などがした場合は直ちに電源を切り、使用しないでください。
- ! 機器の転倒や落下などにより本体や吸引タンク部に破損、変形、亀裂などが生じた場合は直ちに電源を切り、使用しないでください。
- ! 本品を廃棄するときには、各自治体の取り決めに従ってください。

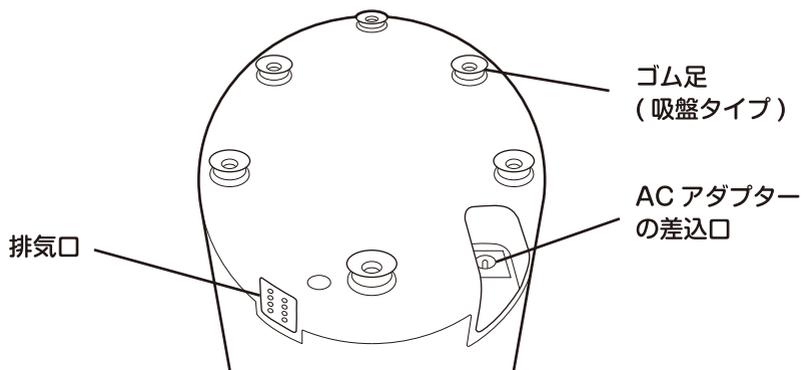
2

各部の名称

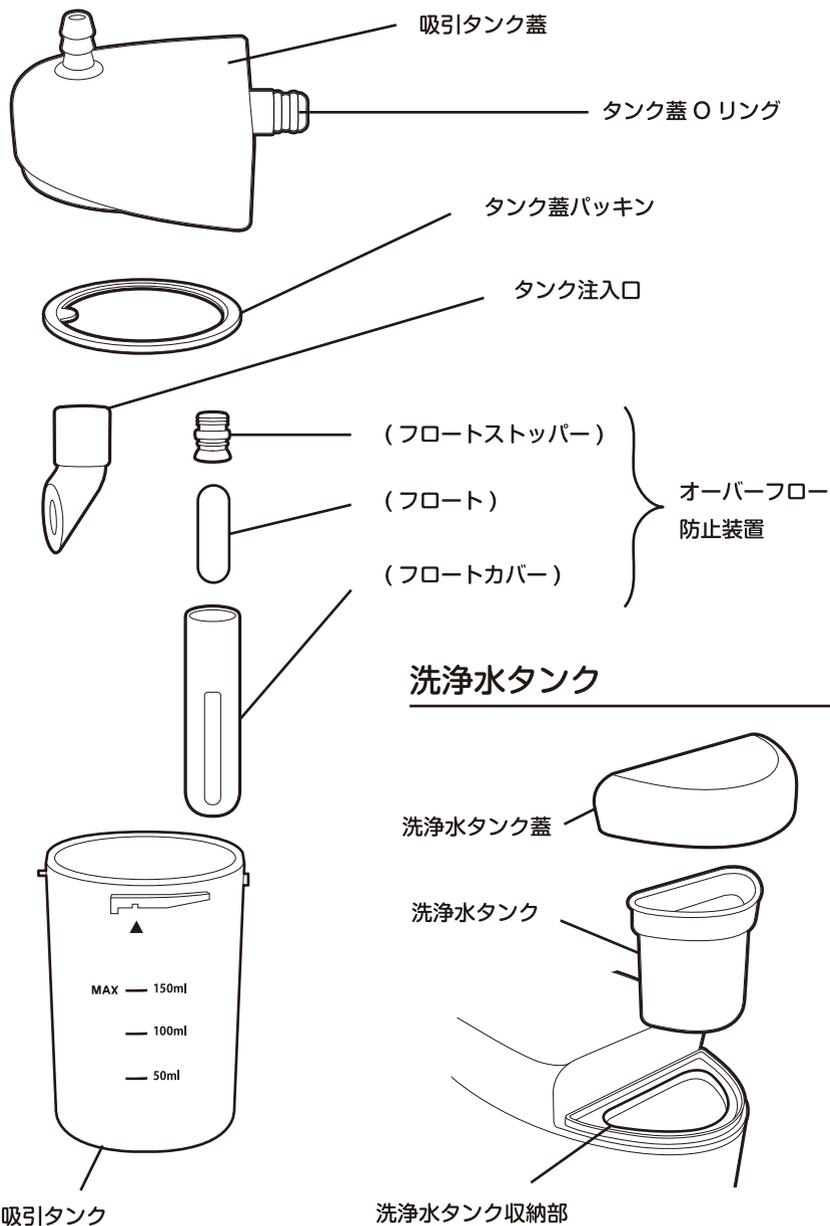
本体部



本体底面

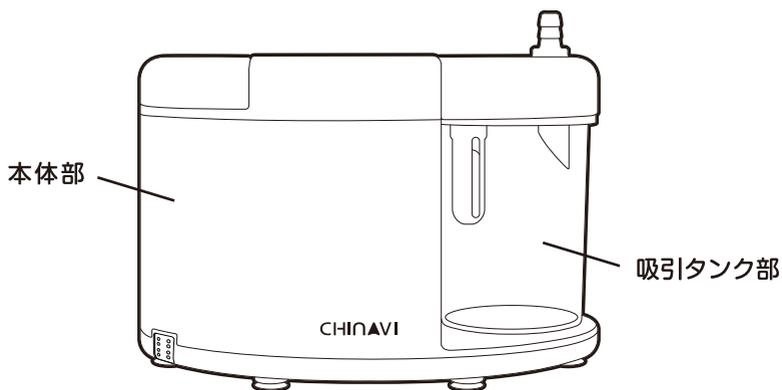


吸引タンク部

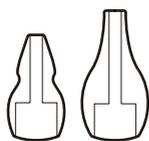


3 セット内容

本体部、吸引タンク部



付属品



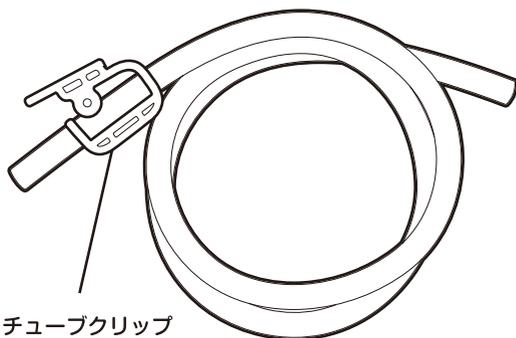
シリコンチップ
(ソフト、スタンダード)



チューブホルダー
(大、小)



シリコンチップ
洗浄ブラシ

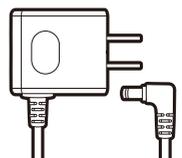


チューブクリップ

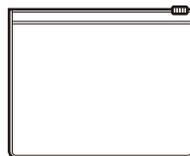
吸引チューブ



チップコネクター



専用 AC アダプター



収納ポーチ

4

パーツ一覧

「各部の名称 (p.4、5)」「セット内容 (p.6)」を参照の上、各部品、各付属品が揃っているか確認してください。

部分名称	構成部品	個数
本 体 部	① 本体	1
	② 洗浄水タンク	1
	③ 洗浄水タンク蓋	1
	④ ゴム足 (吸盤タイプ)	6
吸引タンク部	⑤ 吸引タンク	1
	⑥ 吸引タンク蓋	1
	⑦ タンク蓋パッキン	1
	⑧ タンク蓋 O リング	2
	⑨ タンク注入口	1
	⑩ オーバーフロー防止装置 (フロートストッパー、フロート、フロートカバー)	1
付 属 品	⑪ シリコンチップ (ソフト、スタンダード)	各 1
	⑫ 吸引チューブ	1
	⑬ チューブホルダー (大、小)	各 1
	⑭ チューブクリップ	1
	⑮ チップコネクター	1
	⑯ シリコンチップ洗浄ブラシ	1
	⑰ 専用 AC アダプター	1
そ の 他	⑱ 収納ポーチ	1
	⑲ 取扱説明書 (本書)	1
	⑳ 医療機器添付文書	1

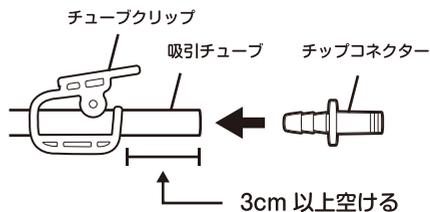
5

使用方法

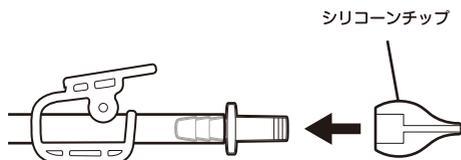
① 使用前の準備

- 1** 吸引チューブにチューブクリップを取り付けてから、チップコネクタをチューブの先端に差し込んで接続します。

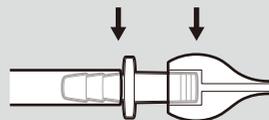
- ❗ チューブクリップとチップコネクタの向きに注意して取り付けてください。
- ❗ チューブの先端からクリップまでは、3cm以上開けて取り付けてください。



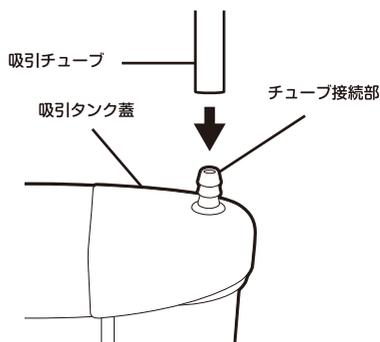
- 2** 使用するシリコンチップの形状を選択して、チップコネクタに差し込んで接続します。



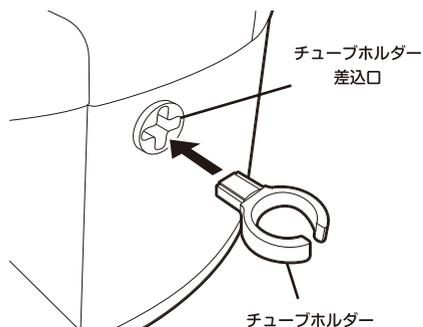
- ❗ チップコネクタは両端とも突き当てて止まる位置まで、確実に差し込んで接続します。



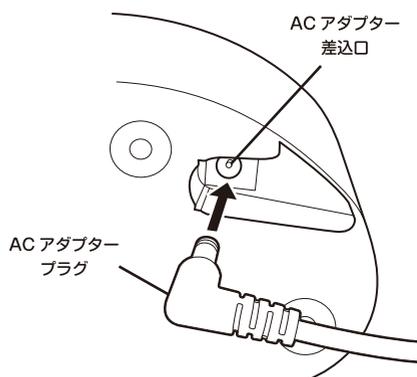
- 3** 吸引チューブの反対側の先端を、吸引タンク蓋のチューブ接続部に差し込んで接続します。



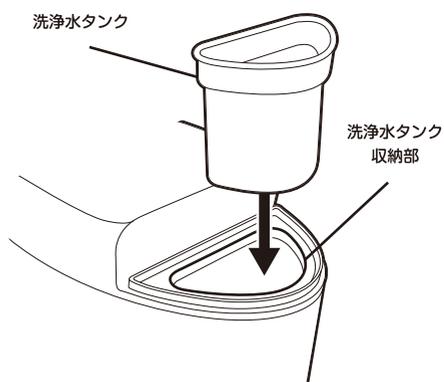
- 4** チューブホルダーのサイズを選択して、本体のチューブホルダー差込口に差し込んで取り付けておきます。



- 5** 専用 ACアダプターのプラグを本体底面の ACアダプターの差込口に接続してから、電源プラグをコンセントに接続します。



- 6** 本体を水平で安定した場所に置いてから、本体の洗浄水タンクに清潔な水かぬるま湯を入れて本体に収納しておきます。



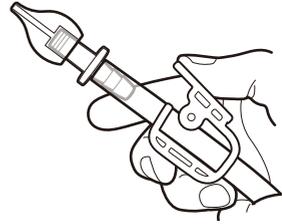
以上で使用前の準備は完了です。

② 鼻水の吸引

❶ 吸引中は感染防止のために、使い捨て手袋などの装着をお勧めします。

❷ 本品は水平で安定した場所に本体を置いてから使用してください。

- 1 チューブクリップを親指で軽く押さえ、人差し指でシリコンチップを支えるようにして吸引チューブの先端部を持ちます。



- 2 その状態で、本体上面の電源スイッチを押し電源をオンにします。橙色のLEDランプが点灯します。



- 3 シリコンチップの先端の穴に指先を当てて、吸引圧が発生していることを確認します。



- 4 鼻水を吸引する前に、本体の洗浄水タンク内の清潔な水またはぬるま湯を吸引して、吸引チューブ内に水を通しておきます。これにより吸引チューブ内に汚れが付着しにくくなります。



5 鼻の穴にシリコンチップの先端を優しく当てて、鼻腔内の鼻水を吸引します。

⚠️ 本品を乳幼児に使用する場合には、1回に5秒以内を目安に吸引してください。

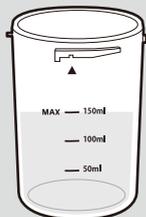
⊘ 連続運転は10分までとし、10分使用したら20分以上の間隔をおいてから使用してください。

❗ シリコンチップを鼻孔に挿入するときには、鼻孔内部に傷をつけないように注意して、ゆっくり挿入してください。また、シリコンチップを、鼻孔に深く挿入しないでください。

❗ 吸引の陰圧による鼓膜の損傷を避けるため、吸引中は吸引していない方の鼻の穴をふさがないように注意してください。

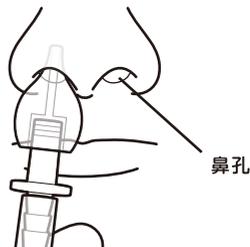
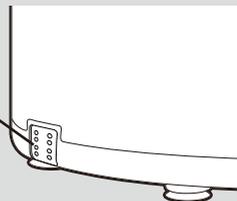
❗ 吸引タンク内の吸引物がMAXラインを超えないようにしてください。

MAXライン→



❗ 吸引中は本体の排気口をふさがないようにしてください。

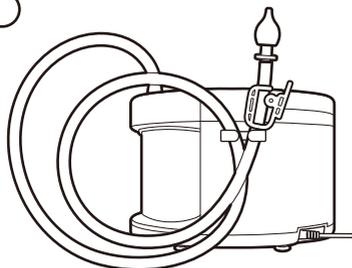
排気口



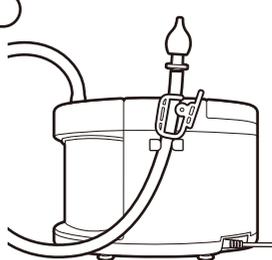
チューブホルダーの使用法

吸引中に、本体のチューブホルダーに吸引チューブを一時的にかけておくことができます。大・小のどちらかを用途に合わせて使用します。

大



小



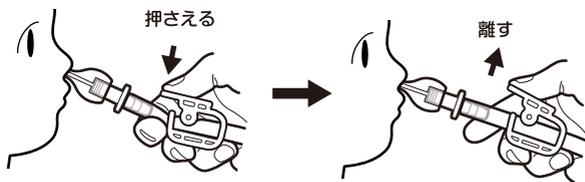
吸引のポイント

鼻水の吸引について

鼻水の状態によって吸引力に差がでる場合があります。

水のような透明な鼻水は比較的吸い取りやすく、粘り気のある鼻水は吸い取りにくいいため、お風呂上がりや温かい食べ物を食べた後、人肌程度に温めたガーゼやタオルで鼻の上の方を温めるなど、鼻水が吸引しやすい状態で使用すると効果的です。粘り気のある鼻水を吸い取ることが出来なかった場合、鼻の入り口まで吸引し、ティッシュやガーゼ等でふき取ってください。

チューブクリップの使用方法



ポイント

先端を鼻腔の中で軽く動かして向きや角度を変えると、吸引しやすくなります。



チューブクリップを使用して吸引圧を調節できます。チューブクリップを数秒間押しつけてチューブ内の吸引圧を高めてから指を放すと吸引力が一時的に高まります。

吸引中の姿勢

乳幼児に使用する場合には、お子様の頭が動かないように優しく支えながら吸引してください。



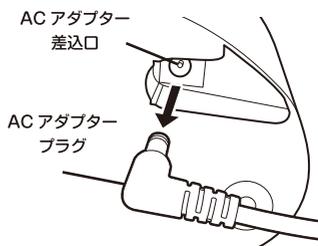
保護者の方がお子様をだっこし、吸引チューブに触れないよう抱えて吸引します。



両足の間にお子様を軽く挟んだ状態で座り、お子様の上半体を起こして抱きかかえるようにして吸引します。

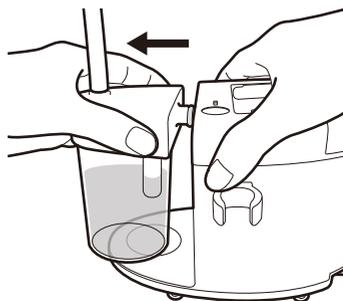
③ 使用後のお手入れ / 洗浄と消毒の準備

- 1** 電源スイッチを押して電源をオフにし、
橙色の電源ランプが消灯していることを
確認します。
専用 AC アダプターの電源プラグをコン
セントから抜いてから、本体の AC アダ
プターの差込口からプラグを外します。

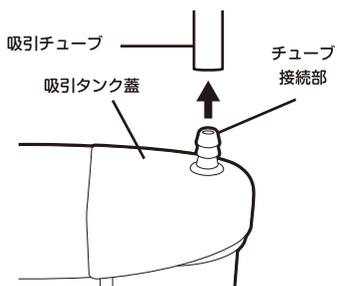


- 2** 吸引タンク部を取り外します。両手で
本体と吸引タンク蓋を持って左右の方
向に引っ張り、本体から吸引タンク部
を抜き取ります。

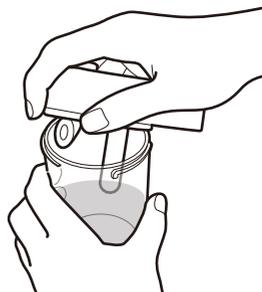
! 吸引タンク部を取り外すときには、水平方向
にまっすぐに引いて取り外してください。斜
め方向にひねって引き抜くと、接続部を破損
するおそれがあります。



- 3** 吸引タンク部を取り外したら、吸引
タンクの蓋から吸引チューブを引き
抜いて外します。



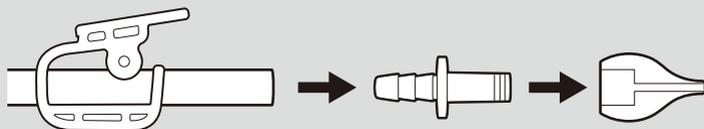
- 4** 吸引タンク内の吸引物がこぼれないよう
に注意しながら、吸引タンク蓋を回転させ
て取りはずし吸引タンクに溜まった吸引物を
捨てます。



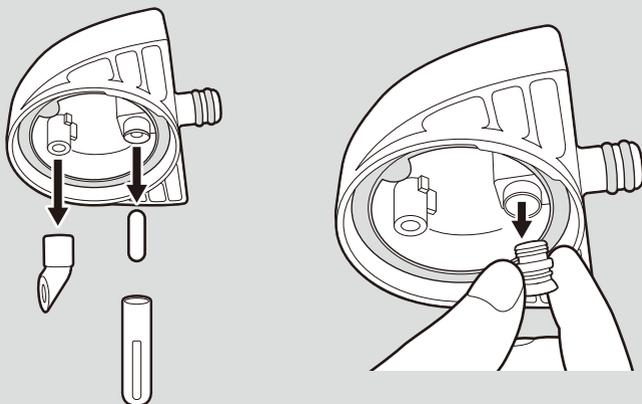
5 各部の取り外し

以下のように各部を取り外し、洗浄と消毒の準備をします。

吸引チューブからチップコネクターとシリコンチップを取り外します。
※チューブクリップは毎回洗浄する必要はありませんが、汚れが付着したときには取り外して洗浄してください。



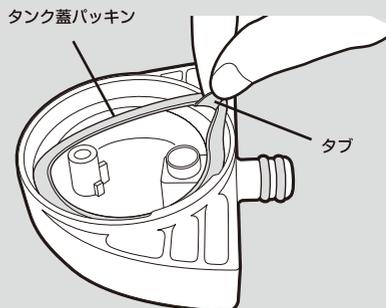
吸引タンク蓋からタンク注入口とオーバーフロー防止装置（フロートカバー、フロート、フロートストッパー）を取り外します。



❗ フロートは、フロートカバーの中に入っています。なくさないように注意してください。

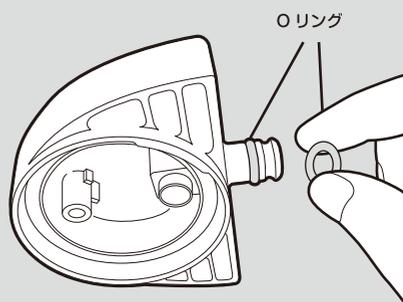
❗ フロートカバーを取り外すときには、まっすぐに引いて取り外してください。
斜め方向にひねって引き抜くと、フロートカバーや接続部を破損するおそれがあります。

吸引タンク蓋からタンク蓋パッキン
を取り外します。
パッキンのタブをつまんでゆっくり
と引き上げて外してください。



吸引タンク蓋の本体接続部から
Oリング×2個を取り外します。
Oリングの取り外しがしにくい場合に
はドライバーなどの工具を使用して、
ケガに注意して取り外してください。

※タンク蓋 O リングは毎回取り外して洗
浄する必要はありませんが、汚れが付着し
たときには取り外して洗浄してください。



本体から洗淨水タンクを取り外し
ます。

※洗淨水タンク蓋は毎回洗浄する必要
はありませんが、汚れが付着したとき
には取りはずして洗浄してください。



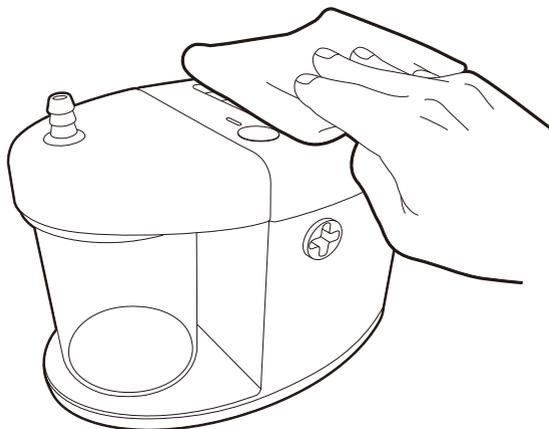
④ 洗浄と消毒

❗ 必ず洗浄してから消毒を行ってください。

❗ 間違った方法で洗浄や消毒を行うと、部品が破損や変形するおそれがあります。

本体と、取り外した各部の部品を以下の手順で洗浄、消毒します。

本体



● 洗浄

清潔な水か消毒用アルコールでわずかに湿らせた柔らかい布で拭き取ります。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で拭き取り、その後清潔な水で湿らせた布でよく拭き取ります。

● 消毒

消毒用アルコールでわずかに湿らせた柔らかい布で全体を拭きます。

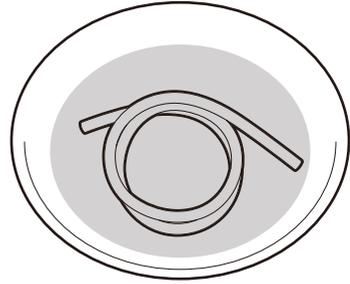
❗ 必ず電源をオフにして、ACアダプターを取り外してから洗浄、消毒してください。

吸引ホース



● 洗浄

チューブの外側と内側を、清潔な水（水道水）を流して全体を水洗いします。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を流し込んで洗ってから、清潔な水で十分に洗い流します。チューブ内の汚れが取れにくい場合には、薄めた中性洗剤に1時間ほど浸け置きしてから、清潔な水で十分に洗い流します。



● 消毒

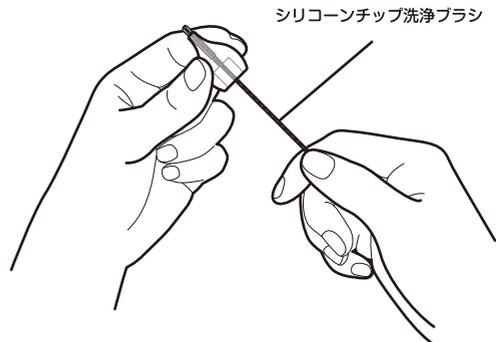
チューブの内側に少量の薄めた消毒用アルコールを流し込んで、チューブ全体に通します。
チューブの外側は、消毒用アルコールでわずかに湿らせた柔らかい布で拭きます。

シリコンチップ

シリコンチップの汚れがひどい場合は、付属の洗浄ブラシを差し込んで、洗浄してください。

❗ シリコンチップ洗浄ブラシは、シリコンチップの洗浄や、チューブや付属品などの異物の除去以外に使用しないでください。

❗ シリコンチップ洗浄ブラシの先端の金属部分で、シリコンチップや本体部を傷つけないように注意してください。



それ以外の部品

● 洗浄

薄めた中性洗剤に浸してから、柔らかい布やスポンジなどで洗浄します。
洗浄後は清潔な水（水道水）で十分に洗い流します。

※ シリコンゴムが原材料の部品（シリコンチップ、吸引チューブ、タンク蓋パッキン、タンク蓋 O リング、タンク注入口、フロートストッパー（オーバーフロー防止装置）、洗浄水タンク）は、煮沸消毒することも可能です。

❗ 洗浄後には、洗剤や薬液が残らないように清潔な水で十分に洗い流してください。

● 消毒

75%以下に薄めた消毒用アルコールに約 30 分間浸した後、清潔な水で十分に洗い流します。

❗ 洗浄と消毒後には、組み立て・保管する前に清潔な布などの上で各部品を十分に乾燥させてください。

❗ 乳幼児や子供の手の届かないところで、本品を洗浄、消毒、乾燥させてください。

各部の原材料と消毒方法

部品名称	原材料	耐熱温度	消毒方法		
			薄めた消毒用アルコール	次亜塩素酸ナトリウム	煮沸
<ul style="list-style-type: none"> • 本体 • 吸引タンク蓋 • 洗浄水タンク蓋 • フロート、フロートカバー（オーバーフロー防止装置） • チューブホルダー 	ABS 樹脂	90℃	○	○	×
<ul style="list-style-type: none"> • シリコンチップ • 吸引チューブ • タンク蓋パッキン • タンク蓋 O リング • タンク注入口 • フロートストッパー（オーバーフロー防止装置） • 洗浄水タンク 	シリコンゴム	150℃	○	○	○
<ul style="list-style-type: none"> • 吸引タンク 	PC(ポリカーボネート樹脂)	125℃	○	○	×
<ul style="list-style-type: none"> • ハンドル • チューブクリップ 	PP(ポリプロピレン)	75℃	○	○	×
<ul style="list-style-type: none"> • チップコネクター 	POM(ポリアセタール樹脂)	95℃	○	○	×

❗ 食器洗い機での洗浄はしないでください。

❗ 電子レンジでの消毒はできません。

❗ 洗浄水タンク蓋、タンク蓋 O リング、チューブクリップは毎回洗浄する必要はありませんが、汚れが付着したときには取りはずして洗浄してください。

⑤ 組み立て・保管

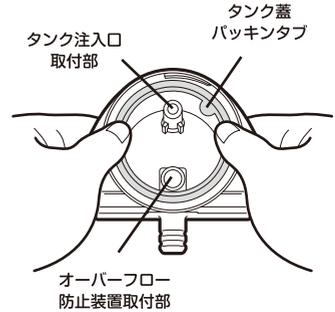
❗ 各部品は乾燥させて組み立ててから、清潔な場所で保管してください。

1 洗浄と消毒した各部品を、組み立ててから保管します。

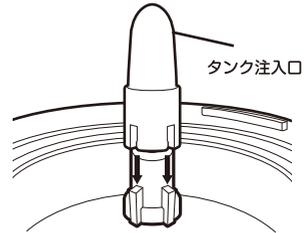
吸引タンク蓋にタンク蓋パッキンを取り付けます。タブが付いていない側をタンク蓋の溝にはめ込みます。タンク蓋の溝の中に、均等に平らになるようにしっかりとはめ込みます。

❗ タンク蓋パッキンの向きに注意して取り付けてください。

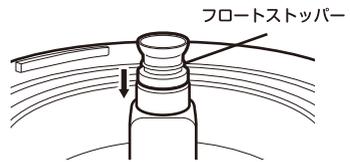
❗ タンク蓋パッキンのタブは、タンク注入口取付部とオーバーフロー防止装置取付部に干渉しないように取り付けてください。



2 タンク注入口を取り付けます。 2ヶ所の切り込みの位置に合わせて、突き当たるまでしっかりとめ込みます。

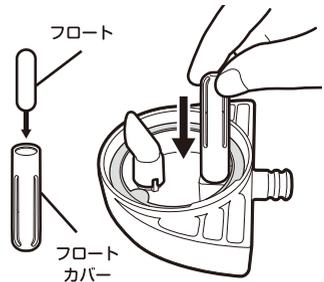


3 オーバーフロー防止装置を取り付けます。 最初にタンク蓋にフロートストッパーをしっかりと押し込んで取り付けます。



4 次に、フロートをフロートカバーの中に入れてから、タンク蓋にしっかりと押し込んで取り付けます。

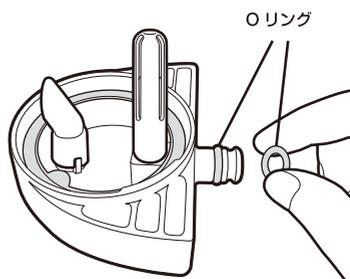
❗ フロートカバーをタンク蓋に取り付けるときには、垂直方向にまっすぐに差し込んで取り付けてください。ななめ方向にかたむけて無理に差し込むと、フロートカバーや接続部を破損するおそれがあります。



5 タンク蓋の本体接続部に
Oリング×2個を取り付けます。

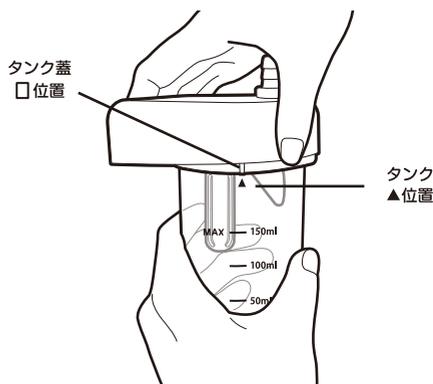
※Oリングの取り付けがしにくい場合には、ドライバーなどの工具を使用して、ケガに注意して取り付けてください。

※タンク蓋Oリングは毎回取りはずして洗浄する必要はありませんが、汚れが付着したときには取り外して洗浄してください。



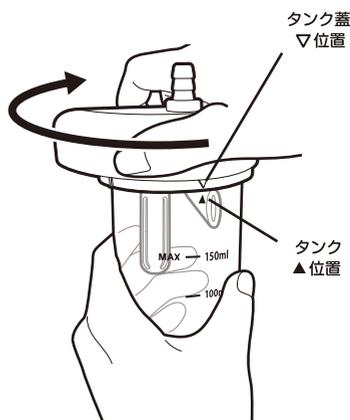
6 吸引タンクとタンク蓋を接続
します。

吸引タンクの”▲”の位置が、
タンク蓋の”□”の位置と同
じ位置にくるようにタンク蓋
を重ねます。



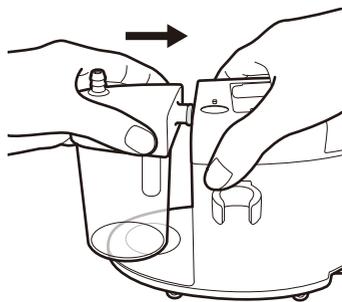
7 吸引タンクとタンク蓋がかみ合っ
たら、タンク蓋をそのまま時計回
りに水平に回転させて接続します。
吸引タンクの”▲”の位置が、タン
ク蓋の”▽”の位置と同じ位置に
くるまで、しっかり回転させます。

! 吸引タンクとタンク蓋がかみ合った
のを確認してから、タンク蓋を回転
させてください。
かみ合わない位置で無理に回転させ
ると、破損するおそれがあります。

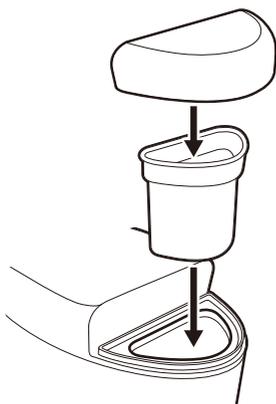


- 8** 吸引タンク部を本体に接続します。
両手で本体と吸引タンク蓋を持って、タンク蓋の接続部を本体に差し込み、左右の方向から最後まで押し込んで接続します。

! 吸引タンク部を接続するときには、水平方向にまっすぐに押し込んで接続してください。ななめ方向から無理に押し込むと、接続部を破損するおそれがあります。



- 9** 洗浄水タンクと洗浄水タンク蓋を本体に取り付けます。



! この状態で、本体と各部品を清潔な場所で保管してください。

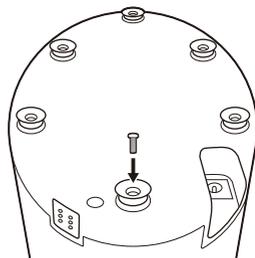
! 乳幼児や子供の手の届かないところで、本品を保管してください。

! 乳幼児が、小さな部品や付属品を誤って飲み込まないように注意して保管してください。

ゴム足の交換について

本体底面のゴム足は、本体購入時には（吸盤タイプ）が取付けてありますが、別売部品の（標準タイプ）に交換が可能です。

＋（プラス）ドライバーを使用して交換してください。別売部品に関しては「7. 別売部品 (p.24)」を参照してください。



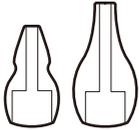
症状	考えられる原因	解決方法
電源が入らない、 またはすぐに 電源が切れる	専用 AC アダプター以外の AC アダプターを使用している。	必ず付属の専用 AC アダプター（型番：IVP1200-1000P）を使用してください。
	AC アダプターが、コンセントと機器本体に接続されていない。	AC アダプターを、電源コンセントと機器本体の差込口に、それぞれ接続してください。
	本体、または AC アダプターの故障	お買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。
電源は入るが、 吸引しない、 または吸引力が 弱い	<p>※ まず、下記の方法で本体の吸引圧を確認してください。 本体から吸引タンクを外し、本体の吸引タンク接続部の穴に、親指か手のひらを当てて電源をオンにしてください。 吸引圧が感じられない場合には「症状（1）」、感じられる場合には「症状（2）」の原因が考えられます。</p> <p>① 電源をオンにする時間は、必ず連続 10 秒以内にしてください。 ② 穴の中に指先が引き込まれないように注意してください。引き込まれそうになったときには、すぐに電源をオフにしてください。</p>	
	症状（1） 本体の吸引圧が 感じられない場合	<p>吸引ポンプ内への吸引物の混入</p> <p>本体から吸引タンクを外したままで、電源オンを 10 秒 / 電源オフを 20 秒を 10 回程度繰り返したあと、本体を乾燥した場所で 1 時間ほど乾燥させてください。 それでも吸引力が回復しない場合には、本体故障の可能性がりますので、お買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。</p> <p>本体故障</p> <p>お買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。</p>
症状（2） 本体の吸引圧が 感じられる場合	シリコンチップ、チップコネクター、吸引チューブが正しく接続されていない。	シリコンチップ、チップコネクター、吸引チューブを、チップコネクターが突き当てて止まる位置までしっかり差し込んで、空気が漏れないように確実に接続してください。
	吸引タンク蓋にパッキンと O リング × 2 個が正しく取り付けられていない。	パッキンと O リング × 2 個が正しく取り付けられているか確認してください。亀裂や破損、または摩耗している場合には新しいものと交換してください。
	吸引タンク蓋パッキンがズレたり外れたりしている。パッキンの表と裏が逆に取り付けられている。	吸引タンク蓋パッキンの表と裏を確認して、吸引タンクの上縁に均等に接触するように正しく取り付けてください。
	吸引タンクや吸引タンク蓋に亀裂がある、または破損している。	新しい吸引タンクや吸引タンク蓋に交換してください。
	吸引チューブ、チップコネクター、またはシリコンチップの中に異物が詰まっている。	付属の洗浄ブラシなどで異物を取り除いてください。
	吸引タンク蓋の本体接続部、または吸引チューブ接続部の穴の中に、異物が詰まっている。	付属の洗浄ブラシなどで異物を取り除いてください。
	吸引タンク内の吸引物が MAX ラインを超え、オーバーフロー防止装置が作動している。	吸引タンク内の吸引物を取り除いてください。
	オーバーフロー防止装置内のフロートが上がったままになっている。	オーバーフロー防止装置を分解して、洗浄してから取り付け直してください。亀裂や破損、変形している場合には新しいオーバーフロー防止装置に交換してください。
	チューブクリップを閉じたままにしている。	チューブクリップから指を放してください。

7

別売部品

シリコン製の部品は消耗品です。長期間の使用、高温消毒により劣化します。

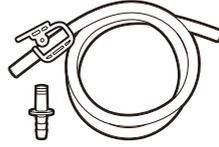
破損などがなければ定期的にご確認ください。消耗品をご購入の際は、販売店にご連絡ください。



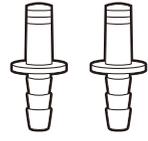
シリコンチップ (標準セット)
[ソフト、スタンダード×各1個入]
医療機器届出番号：14B2X10045022100



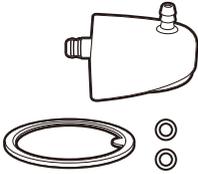
別売
シリコンチップ (別売セット)
[ショート、ロング×各1個入]
医療機器届出番号：14B2X10045022200



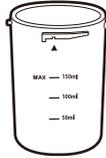
吸引チューブセット
[吸引チューブ、チューブクリップ、チップコネクター]



チップコネクター (2個入)



吸引タンク蓋セット
[吸引タンク蓋、パッキン、Oリング×2個]



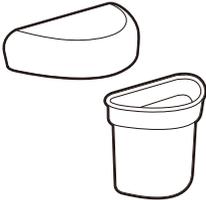
吸引タンク



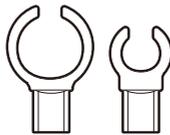
吸引タンク蓋パッキンセット
[吸引タンク蓋パッキン、Oリング×2個]



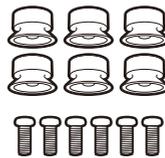
オーバーフロー防止装置セット
[フロート、フロートストッパー、フロートカバー、タンク注入口]



洗浄水タンクセット
[洗浄水タンク、タンク蓋]



チューブホルダー
[大、小×各1個入セット]



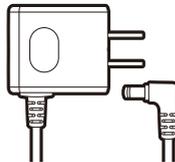
ゴム足 (吸引タイプ)
[6個入セット、止めネジ6本付]



別売
ゴム足 (標準タイプ)
[6個入セット、止めネジ6本付]

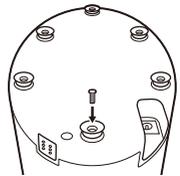


シリコンチップ洗浄ブラシ



専用 AC アダプター

●**ゴム足の交換について**
本体底面のゴム足は、本体購入時には(吸引タイプ)が取付けてありますが、別売部品の(標準タイプ)に交換が可能です。(プラス)ドライバーを使用して交換してください。



別売 ... シリコンチップ (別売セット) とゴム足 (標準タイプ) は別売のみの販売部品です。

8

定格・仕様

販売名	スルルーノ HY-7035
類別	機械器具 32 医療用吸引器
一般的名称	電動式可搬型吸引器 (36616030)
医療機器の種類	管理医療機器
医療機器認証番号	304AFBZX00020000
寸法	(約) 長さ 200 x 幅 111 x 高さ 150mm (ハンドルを起こすと高さ: 約 165mm)
重量	(約) 860 g (付属品を含まない)
電氣的定格	[本体] 定格入力: DC12V、1A [専用 AC アダプター] (型番: IVP1200-1000P) 定格入力: AC100V、50/60Hz、0.5A / 定格出力: DC12V、1A
吸引圧	-80kPa±10%
吸引ポンプの排気流量	15L/分 ±20%
使用環境	温度: 5°C ~ 35°C 湿度: 15% ~ 95% (結露なきこと) 気圧: 700hPa ~ 1060hPa
保管と輸送環境	温度: -10°C ~ 50°C 湿度: ≤95% (結露なきこと) 気圧: 700hPa ~ 1060hPa
製造販売元	株式会社ちやいなび 〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町 7-1-10F TEL: 044-276-8741 FAX: 044-276-8742
製造元	Xiamen High Top Electronic Technology Co., Ltd. (中国)

電氣的定格

本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2 : 2014 に適合している。

機器の分類

- (1) 電撃に対する保護形式の分類: クラス II 機器
 - (2) 電撃に対する保護の程度による装着部分の分類: BF 形装着部
 - (3) 水の有害な浸入に対する保護の程度に関する分類: IP21
- * 改良などのために予告なく仕様変更することがございます。あらかじめご了承ください。
 - * 返品、交換、修理に関しましては、直接お買い求めになった販売店にお問い合わせください。
 - * お買い求めになった販売店の保証規定がある場合は、メーカー保証より販売店の保証規定が優先されますので、販売店の保証規定をご確認のうえ、販売店にご相談ください。

保証条項

本書は下記記載の内容により無償で修理、あるいは交換を行うことを約束するものです。

1、保証期間

取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、購入後12ヶ月まで無償で修理、あるいは交換を行うことを約束します。

2、保証を適用しない範囲

保証期間内でも次の場合は有償になります。

- ①誤用及び取扱い不注意による障害。
- ②火災や地震・雷・風水害等の天災地変、及び異常電圧による故障及び損傷。
- ③暴動・テロ活動・政府による暴動鎮圧活動・内戦・国内紛争・戦争・その他不可抗力により発生した損傷・不具合。
- ④当社が指定した機器以外の機器との接続に起因する故障。
- ⑤不当な修理や改造に起因する故障。
- ⑥本証のご提示がない場合。
- ⑦本証にお買い上げ年月日、販売店名の記載、ご署名がない場合。

3、保証の対象としない範囲

保証期間内でも次の場合は有償になります。

- ①使用中または保管中に生じた外観上の変化。
- ②消耗品及び付属品の損耗 / 減耗または劣化。

4、保証の受け方

修理の必要が生じた場合は、製品に本書を添えてお買い上げいただいた販売店にお申し付け下さい。

5、修理を行う者

製造元である Xiamen High Top Electronic Technology Co., Ltd. (中国)

6、保証の適用

この保証書は日本国内で使用されている製品のみにも適用します。

This warranty is valid only in Japan.

付属品は初期不良以外保証外となりますのでご了承ください。

本証は再発行しませんので大切に保管してください。

この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間を過ぎた後の有償修理につきましては、お買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。

株式会社ちやいなび

〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビルディング10F

TEL : 044-276-8741 / FAX : 044-276-8742

【保証に関する問い合わせ先】

※保証に関するお問い合わせは、商品をお買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。

お問い合わせ

chinavi 株式会社ちやいなび

〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビルディング10F

TEL:044-276-8741 (受付時間:10:00~17:00/土日祝は除く)

chinavi.co.jp

